

見事な表現力で観客を魅了 水俣芦北郡英語暗唱大会

10月16日(水)、芦北水俣郡英語暗唱大会が芦北町社会教育センターで行われました。この大会は芦北水俣の中学校各学年から代表グループが集まり、各学年15組が出場しました。その中で津奈木中の1学年と2学年が見事1位を獲得し、11月7日(木)に熊本市で行われる県大会に出場します。

- 【第1学年】(敬称略)※後列左から
○寺床友佑 ○緒方亜美 ○篠原璃帆
【第2学年】※前列左から
○吉野志保 ○田口直樹 ○津奈木悠一
○川添海璃



1位を獲得した第1学年と第2学年の生徒



海での実技演習を行いました

海難事故から身を守る

海難防止講習会開催

10月12日(土)、津奈木漁協と芦北漁協の組合員を対象とした海難防止講習会が芦北漁港で開催されました。これは、漁船海難防止協調運動が10月に実施されていることから開催したものです。

今年は八代海上保安員と地元組合員による初めての実技演習が行われ、海に落ちたときの対処法や救助方法、救命胴衣の重要性が説明されました。実演に参加した組合員は「救命胴衣の有無で安心感が全然違う。過去にヒヤッとする経験もあるので、これからは着用するようにしたいです」と話していました。

自然とのふれあい体験教室

10月20日(日)、古中尾の里山で森林教室とお魚教室が行われました。これは自然体験学習プログラム検討委員会が古中尾森友会と漁業士会協力のもと開いた教室で、当日は親子連れや地元の子供も、少年団員、約20人が参加しました。

最初に古中尾の里山を木の勉強をしながら散策し、森林教室としてかづらを使ったかご作りを体験しました。参加者は悪戦苦闘しながらも立派な作品を楽しく作っていました。お魚教室では、不知火海で獲れる魚について実物を見ながら学び、最後には獲れた魚をパーベキューにしておいしそうに食べていました。



堅いかづらに悪戦苦闘していました

古中尾里山森林教室

男子優勝！女子惜しくも3位！ 芦北郡水俣市中学校駅伝大会

10月18日(金)、総合グラウンドで水俣芦北地域の中学校9校による駅伝大会が開催されました。この大会で本町の男子チームが1位を獲得し、見事2連覇を達成しました。これにより上位2チームが出場できる、11月8日、天草市で開催される県大会出場も決まりました。女子チームにおいては3位となり、惜しくも県大会出場には届きませんでしたが、素晴らしい走りを見せました。

今年は、男子第2区を走った石井魁人さん(丸岡)、第6区を走った村上大好さん(染竹)が区間賞を獲得。村上さんにおいては区間新記録を達成しました。



津奈木中学校のチームワークを見せました

永年の平和を願って

津奈木町戦没者追悼式

10月1日(火)、改善センターで戦没者追悼式が厳かに執り行われました。戦没者305柱の英霊をまつり、その遺族や関係者ら約200人が参加しました。

式典で西川町長は「先輩諸氏が築かれた、お互い助け合う温かみのある町、自然の美しい町を維持しつつ、『心の通う、住みたくなる町づくり』、安全で安心して暮らせる『文化の薫る町づくり』を目指し、諸施策を推進します」と式辞を述べました。その後、光陽会による「英霊を弔」がささげられ、参加者により献花が行われました。



参加者により献花が行われました



パンをくわえてゴールを目指す選手

みんなで楽しく元気に

福祉スポーツ大会開催

10月20日(日)、総合グラウンドで福祉スポーツ大会が開催され、老人会や母子会、福祉団体約300人が参加しました。この大会は、参加者の健康増進を目的に、老人クラブ連合会、母子会、身体障害者互助会、民生児童委員協議会が参加して毎年行われているものです。

パン食い競争やペンギンリレーなど、さまざまな競技が行われ、参加者は楽しそうな表情を浮かべていました。また、観客席からも声援と笑い声が飛び交っていました。今年度の優勝チームは母子会チームとなりました。